

平成27年度

事業実績報告書



養護老人ホームたちばな荘
通所介護事業所たちばな荘



〒853-0501
長崎県五島市玉之浦町荒川874番地2
Tel.0959-75-8181 FAX0959-75-8189

<http://syuhokai.jp/>
e-mail tatibana@k-int.jp

目 次

I 養護老人ホームたちばな荘の経営	1
1. 介護老人福祉施設	1
2. 行事实施内容	2
3. 職員研修	4
3. 1 施設外研修	4
3. 2 施設内研修	5
4. 生活困窮者対策及び地域貢献活動	7
4. 1 生活困窮者対策	7
4. 2 地域貢献活動	7
II 通所介護事業所たちばな荘の経営	8
1. 通所介護	8
1. 1 基本方針	8
1. 2 サービスの内容	8
1. 3 事業実施内容	8
1. 4 日課表	8
1. 5 利用者状況	9
1. 6 行事实施内容	10
III 措置費・介護報酬の状況	11
介護職員処遇改善加算	11
IV 事故、ヒヤリ・ハット発生状況	12
1. 事故発生状況	12
2. ヒヤリハット報告状況	13

I 養護老人ホームたちばな荘の経営

1. 介護老人福祉施設

平成27年度中における各月1日現在の入所者数を表1に示す。表2に、平成28年3月31日現在（今後特に表記がない場合、示された数値は全て平成28年3月31日現在のものである。）の地区別入所者数を示す。

表3に入所者の年齢分布及び入所期間を示す。80才以上が73%、うち90歳以上が35名中14名と高齢化が進み、平均入所期間は5年3ヶ月、最高入所期間は19年10ヶ月となっている。稼働率は、97.5%であった。

表1 月別入退所者数の状況

	1日現在 入所者数	月内の異動		当該月 人数
		入所	退所	
平成27年4月	45	4	1	48
平成27年5月	48	1	0	49
平成27年6月	49	1	2	48
平成27年7月	49	1	0	49
平成27年8月	49	1	1	49
平成27年9月	49	0	0	49
平成27年10月	49	1	0	50
平成27年11月	50	0	0	50
平成27年12月	50	0	0	50
平成28年1月	50	0	1	49
平成28年2月	49	0	1	48
平成28年3月	48	1	1	48

表2 地区別入所者の状況

	旧福江市	岐宿町	玉之浦町	富江町	三井楽町	奈留町	計
男性	6	1	1	0	3	0	11
女性	6	7	11	8	5	0	37
入所者数	12	8	12	8	8	0	48

表3 入所者の年齢分布及び入所期間

年齢区分 (歳)	性別	人数	入所期間			
			6ヶ月未満	6ヶ月～ 1年未満	1年以上 5年未満	5年以上
～64	男	0				
	女	0				
65～69	男	4		1	1	2
	女	1	1			
70～79	男	3		1	1	1
	女	6		2		4
80～	男	4			2	2
	女	30	1	4	19	6
合計		48	2	8	23	15

平均年齢 男性 76.4才 平均入所期間 男性 5年 6ヶ月
 女性 87.0才 女性 5年 0ヶ月
 平均 84.5才 平均 5年 3ヶ月

表4に平成28年3月末の入所者の介護度を示す。

自立	: 20.8%	} 79.2%
要支援1	: 10.4%	
要支援2	: 2.1%	
要介護1	: 27.1%	
要介護2	: 16.7%	
要介護3	: 6.2%	
要介護4	: 12.5%	
要介護5	: 4.2%	

平均介護度 2.05

表4 入所者の要介護度

区分	男	女	計
自立	7	3	10
要支援1	0	5	5
要支援2	0	1	1
要介護1	1	12	13
要介護2	3	5	8
要介護3	0	3	3
要介護4	0	6	6
要介護5	0	2	2
合計	11	37	48

2. 行事实施内容

表5に平成27年度中に実施した行事等を示す。花見や買い物ツアーは、入所者の楽しみの一つとなっている。また、レクリエーションの一環として、カラオケ機器のメニューにあるカラオケ体操を毎日行っている他、週に4回、レクリエーションを実施している。

火災の防止と万一の災害発生に備えて、夜間と昼間を想定した総合避難訓練をそれぞれ1回（計2回）、さらに消火器及び消火ホースを用いた消火訓練を2回実施した。

表5 平成27年度年間行事实施表

月	行事計画	日	実施
4	花見 ドライブ ツワひき 消防避難訓練 誕生会	15	ラジオ体操(毎日)
		16	移動スーパー (月・水・金)
		22	生け花クラブ 誕生会
		23	消防避難訓練 おやつレク レクリエーション 2・4・5・9・12・19・2 6・28・30日
5	古里巡り 菜の花見学 誕生会 買い物 平成小運動会見学	3	ラジオ体操(毎日)
		17	移動スーパー (月・水・金)
		20	ボランティア尺八演奏会 大相撲クイズ10~24
		21	平成小運動会見学 生け花クラブ 誕生会
		21	レクリエーション 2・3・5・12・14・17・ 19・24日
6	芋植え 誕生会 ホテル見学 トリアスロン応援	6	ラジオ体操(毎日)
		9	移動スーパー (月・水・金)
		12	きじの里運動会参加 ホテル見学
		13	梅収穫
		14	芋苗植え トリアスロン応援
		14	ラジオ体操(毎日)
11	平成小交流会 誕生会 ドライブ	15	ラジオ体操(毎日)
		18	移動スーパー (月・水・金)
		19	相撲クイズ8~22日 きじの里文化祭参加
		22	生け花クラブ 誕生会 よしみ会訪問 レクリエーション 7・8・28・29日
		22	レクリエーション
12	誕生会 クリスマス会 もちつき 忘年会 衣類訪問販売 買い物	6	ラジオ体操(毎日)
		16	移動スーパー (月・水・金)
		17	衣類訪問販売 生け花クラブ
		17	クリスマス会(川原保 育園来荘)
		24	誕生会 利用者様忘年会
		30	餅つき門松作り 買い物ツアー

		17 18 21 24	生け花クラブ 誕生会 アジサイ見学 利用者様健康診断 レクリエーション 2・4・7・16・20・22・ 25・30日			レクリエーション 1・3・12・13・17・20 ・24日
7	衣類訪問販売 誕生会 ドライブ	4 10 15 16 25	ラジオ体操(毎日) 移動スーパー (月・水・金) 衣類訪問販売 おやつレク 相撲クイズ12~26日 生け花クラブ 誕生会 納涼祭 レクリエーション 2・5・7・11・12・16・ 26・28日	1	新年会 初詣 誕生会	ラジオ体操(毎日) 移動スーパー (月・水・金) 新年互礼会 福笑い 書き初め 映画鑑賞会 初詣 相撲クイズ10~24日 風船バレー大会 生け花クラブ
8	買い物 納涼祭 誕生会 玉之浦中交流会	12 13 18 19 20 20 27	ラジオ体操(毎日) 移動スーパー (月・水・金) 花火見学 おやつレク 映画鑑賞会 生け花クラブ 玉之浦中交流会 誕生会 ミニ夏祭り レクリエーション 1・2・6・8・9・11・15 ・16・18日	2	節分・豆まき 誕生会	21 27 誕生会 ご利用者様健康診断 レクリエーション 7・9・10・16・19・21 ・23・28・30・31日 ラジオ体操(毎日) 移動スーパー (月・水・金) 豆まき 生け花クラブ 誕生会 おやつレク 映画鑑賞会 レクリエーション 2・6・7・9・14・16・1 8・23・25・27・28日
9	誕生会 敬老会 玉之浦中運動会見学	12 13 16 17 27	ラジオ体操(毎日) 移動スーパー (月・水・金) そうめん流し 相撲クイズ13~27日 玉之浦中運動会見学 生け花クラブ 誕生会 敬老祝賀会 レクリエーション 5・6・8・17・19・20・ 22日	3	ひな祭り ツワひき 誕生会	ラジオ体操(毎日) 移動スーパー (月・水・金) ひな祭り 相撲クイズ13~27日 生け花クラブ 誕生会 映画鑑賞会 全体レク ツワ剥き レクリエーション 1・3・5・6・12・13・1 5・19・22・26・27日
10	芋掘り 消防避難訓練 誕生会 ドライブ	3 8 9 14 15 29	ラジオ体操(毎日) 移動スーパー (月・水・金) 巡視船見学(福江港) 平成小児童訪問 消防避難訓練 生け花クラブ 誕生会 平成小交流会 レクリエーション 8・11・17・22・24日			

3. 職員研修

3. 1 施設外研修

平成27年度中における職員研修の実施状況を表6に示す。施設内外での研修を実施し、職員の資質向上に努めた。

表6 職員の研修実施状況（施設外）

部署・人数	職 種	実 施 日	場 所	内 容
養護2名	生活相談員・介護職	4月25日	五島市	摂食・嚥下ケア
デイ1・訪問1名	生活相談員・サ責	4月27日	〃	日常業務で出会う精神疾患のあるご利用者様
養護1名	生活相談員	4月28日	長崎市	介護力向上講習会
養護2名	施設長・相談員	5月4日	五島市	おむつゼロ達成記念講演会・報告会
養護1名	看護師	6月2日	長崎市	施設看護師研修会
養護2名	施設長・事務員	6月3日	五島市	五島老施協代表者会
養護1名	施設長	6月12日	長崎市	県老施協第1回総会・研修会
養護1名	生活相談員	6月18日	〃	介護力向上講習会
養護1名	介護職	7月10日	〃	信頼関係を作るコミュニケーション研修会
養護1名	介護職	7月23日	〃	介護技術の伝え方
養護1名	施設長	7月31日	〃	県老施協養護部会第1回会議・研修会
養護1名	施設長	8月21日	〃	県老施協第1回養護部会セミナー
養護1名	生活相談員	8月28日	〃	介護力向上講習会
特定2名	生活相談員・事務員	8月28日	五島市	実地指導対策とこれからの介護サービス
養護1名	生活相談員	9月7日～9月9日	長崎市	地域における総合相談・生活支援研修会
特定2名	生活相談員・事務員	9月10日	五島市	介護サービス事業者集団指導
養護1名	施設長	9月17日	〃	マイナンバー制度説明会
養護1名	事務員	10月23日	長崎市	成年後見実務研修会
養護1・デイ2名	生活相談員・看護師	10月26日	五島市	メンタルヘルス研修会
養護1名	生活相談員	10月27日～10月28日	長崎市	介護力向上講習会・フォローアップ研修会
養護1名	施設長	11月11日～11月13日	東京都	全国老人福祉施設大会
養護1名	栄養士	11月13日	五島市	給食施設における調理従事者等研修会
養護3・デイ1名	生活相談員・看護・介護	11月19日	〃	感染症対策研修会
養護1名	看護師	12月9日	〃	施設・事業所の看護職員研修会
養護1名	事務員	12月18日	長崎市	県老施協養護部会
養護3・デイ1名	生活相談員・看護・介護	12月19日	五島市	認知証と高齢者の精神疾患
養護1名	施設長	1月15日	長崎市	県老施協施設長研修会
養護3・デイ1名	生活相談員・介護職	1月15日	五島市	リスクマネジメント研修会
養護1名	施設長	1月29日	〃	雇用管理改善啓発セミナー
養護1名	施設長	2月1日	長崎市	社会福祉法人制度改革対応セミナー
養護1名	生活相談員	2月8日～2月9日	〃	九州ブロックカントリーミーティング
養護1名	施設長	2月18日～2月19日	大分市	九社連老人福祉施設協議会施設長研修
特定1名	生活相談員	3月5日	佐世保市	介護支援専門員研究大会
養護1名	施設長	3月7日	長崎市	県老施協第2回総会・研修会
養護1名	生活相談員	3月11日	〃	ソーシャルワーク実践力強化研修

3. 2 施設内研修

サービス向上に不可欠な職員の資質向上及び施設経営理念の理解のため各種研修会を開催した。さらに参加した各種研修会に関する報告会を開催し、新しいサービス内容、技術習得のための内部研修を実施した。これらの結果を表7に示す。

表7 施設内研修会・勉強会の開催状況

開催日	研修会・内容	参加者
4月13日、14日、17日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・4月の到達度試験（移乗・移動介助）実技指導	計17名
4月20日、21日、24日 ＜接遇研修＞	＜接遇研修＞ ・接遇の基本	計19名
4月27日、28日、30日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・4月の到達度試験（移乗・移動介助）実技試験	計17名
5月7日、8日、9日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・5月の到達度試験（車操作）実技指導	計18名
5月11日、12日、13日、15日 ＜認知症ケア研修＞	＜認知症ケア研修＞ ・介護力向上講習会伝達研修（認知症介護について）	計18名
5月25日、26日、27日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・5月到達度試験（車操作）実技試験	計17名
6月9日、10日、11日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・6月到達度試験（おむつ交換）実技指導	計17名
6月16日、17日、19日 ＜感染症・食中毒の予防 まん延防止に関する研修＞	＜感染症・食中毒の予防、まん延防止に関する研修＞ ・食中毒について	計21名
6月23日、25日、27日、 7月1日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・6月到達度試験（おむつ交換）実技試験	計17名
7月6日、8日、10日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・特殊浴槽取り扱いについて	計17名
7月13日、15日、16日 ＜認知症ケア研修＞	＜認知症ケア研修＞ ・介護力向上講習会伝達研修	計19名
8月5日、6日、8日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・8月到達度試験（食事介助）実技指導	計17名
8月17日、18日、19日 ＜リスク研修＞	＜事故の発生防止・緊急時対応に関する研修＞ ・危険予知訓練	計20名
8月24日、25日、26日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・8月到達度試験（食事介助）実技試験	計17名
9月7日、8日、9日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・9月到達度試験（全身清拭）実技指導	計15名
9月14日、16日、18日、 28日 ＜身体拘束等の取り 組みに関する研修＞	＜身体的拘束等の取り組みに関する研修＞ ・高齢者虐待防止について	計20名

10月1日、2日、3日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・10月到達度試験（全身清拭）実技試験	計15名
10月5日、6日、8日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・10月到達度試験（ポータブル介助）実技指導	計15名
10月14日、16日、17日 ＜リスク研修＞	＜リスク研修＞ ・薬について	計18名
10月26日、27日、28日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・10月到達度試験（ポータブル介助）実技試験	計15名
11月2日、4日、6日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・11月到達度試験（血圧測定）実技指導	計15名
11月9日、10日、13日 ＜リスク研修＞	＜リスク研修＞ ・口腔機能・摂食嚥下の構造	計18名
11月23日、24日、25日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・11月到達度試験（血圧測定）実技試験	計15名
12月8日、10日、11日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・12月到達度試験（車椅子操作）実技指導	計17名
12月15日、16日、18日 ＜感染症・食中毒の予防まん延防止に関する研修＞	＜感染症・食中毒の予防まん延防止に関する研修＞ ・下痢・嘔吐物の処理方法について、感染性胃腸炎	計19名
12月21日、22日、23日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・12月到達度試験（車椅子操作）実技試験	計17名
1月6日、7日、8日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・1月到達度試験（シーツ交換）実技指導	計15名
1月12日、13日、14日 ＜身体的拘束廃止研修＞	＜身体的拘束廃止研修＞ ・高齢者虐待について（アンガーマネジメント）	計20名
1月28日、29日、31日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・1月到達度試験（シーツ交換）実技試験	計17名
2月8日、9日、10日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・2月到達度試験（更衣介助）実技指導	計17名
2月15日、16日、17日 ＜リスク研修＞	＜リスク研修＞ ・緊急時の対応について	計20名
2月24日、25日、26日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・2月到達度試験（更衣介助）実技試験	計17名
3月14日、15日、18日 ＜接遇研修＞	＜接遇研修＞ ・介護記録を書く目的と意義・注意点	計19名
3月21日、23日、24日 ＜到達度研修＞	＜到達度研修＞ ・3月到達度試験（総合問題）実技試験	計16名

4. 生活困窮者対策及び地域貢献活動

4. 1 生活困窮者対策

施設に入所しているご利用者で無年金者の日常生活を援助するために、所持金が10万円未満のご利用者には生活補給金として月額5千円を支給している。

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	2	2	41人
生活補給金額	20	20	20	20	20	20	20	15	15	15	10	10	205

4. 2 地域貢献活動

平成26年度から地域貢献活動の一環として開始した自主事業である「たちばな荘しあわせデイサービス事業」の平成27年度利用状況は下記のとおりである。また、地域に根差した地域福祉推進活動を理解してもらうため、たちばな荘で行っている各種行事に地域住民を招待し、地域の人々や地域社会からの理解を得るための活動も引き続き実施した。

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
しあわせデイ	8	9	8	10	7	8	9	8	8	10	8	7	100
その他の地域貢献活動	7	10	7	16	43	34	7	27	7	6	6	7	177
合計	15	19	15	26	50	42	16	35	15	16	14	14	277

1. 5 利用者状況

表8、9に平成26年度、27年度要介護度別通所介護延べ利用者数を示す。
平成27年度は外部デイの利用者増による収入増、また表13の自主事業デイの減少は表12の通所型サービスAへの移行となっている。

表8 平成26年度 要介護度別通所介護延べ利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	35	33	34	26	30	12	14	4	4	0	8	16	216
要支援2	20	16	7	7	15	12	9	8	5	4	3	7	113
要介護1	82	86	68	81	74	86	90	82	91	30	76	94	940
2	34	23	24	33	31	31	36	30	34	12	28	31	347
3	9	9	21	36	32	34	37	32	36	10	16	20	292
4	31	30	29	33	26	31	29	19	23	8	19	22	300
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	211	197	183	216	208	206	215	175	193	64	150	190	2,208

表9 平成27年度 要介護度別通所介護延べ利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
総合事業	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3	14	12	43
要支援1	20	17	18	12	15	12	12	15	4	6	0	2	133
要支援2	16	15	16	15	14	16	14	5	14	4	8	11	148
要介護1	99	85	106	104	86	74	66	76	77	62	68	69	972
2	30	23	29	59	65	74	81	68	55	42	47	50	623
3	25	15	13	14	13	13	13	21	23	20	21	33	224
4	21	20	22	23	20	22	22	20	23	27	29	21	270
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	211	175	204	227	213	211	208	205	210	164	187	198	2,413

表10 通所介護デイサービス月別延べ利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施日数	22	21	22	23	21	22	22	21	23	20	21	23	261
利用者数	211	175	204	227	213	211	208	205	210	164	187	198	2,413
1日平均	9.6	8.3	9.3	9.9	10.1	9.6	9.5	9.8	9.1	8.2	8.9	8.6	9.2

表11 二次予防事業通所型介護予防デイ延べ利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
26年度	3	0	0	0	0	8	9	16	8	1	0	0	45
27年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表12 五島市介護予防・生活支援サービス通所型サービスA延べ利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
27年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8	17

表13 自主事業デイ延べ利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
26年度	8	12	12	11	10	14	12	4	12	3	14	8	120
27年度	8	9	8	10	7	8	9	8	8	10	8	7	100

1. 6 行事実施内容

表14に平成27年度中に実施した行事を示す。施設内のご利用者が多数を占めていたことから、独自の誕生会は実施せず養護の誕生会に参加した。

今後は、外部からのご利用者を想定した行事を計画していく必要がある。

表14 行事実施内容

	計 画	実 施		計 画	実 施
4月	花見 ぬり絵 消防避難訓練 手工芸 誕生会	花見 ぬり絵 消防避難訓練 誕生会 おやつ作り	10月	きじの里文化祭作品作り ぬり絵 消防避難訓練 誕生会	ぬり絵 きじの里文化祭作品作り 消防避難訓練 誕生会 おやつ作り 平成小との交流会
5月	ドライブ ぬり絵 手工芸 誕生会	ドライブ ぬり絵 誕生会 おやつ作り	11月	きじの里文化祭参加 ぬり絵 誕生会	きじの里文化祭参加 ぬり絵 誕生会 おやつ作り
6月	ドライブ 手工芸、ぬり絵 七夕作り 誕生会	七夕作り ぬり絵 誕生会 おやつ作り ドライブ	12月	忘年会 ぬり絵 クリスマス会 誕生会	忘年会 ぬり絵 誕生会 おやつ作り クリスマス会 映画鑑賞
7月	七夕飾り完成 ぬり絵 誕生会	七夕飾り付け ぬり絵 誕生会 たちばな荘納涼祭参加 おやつ作り	1月	福笑い ぬり絵 誕生会	ぬり絵 誕生会 おやつ作り 映画鑑賞
8月	たちばな荘納涼祭参加 ぬり絵 誕生会	ミニ夏祭り ぬり絵 きじの里文化祭作品作り 誕生会 おやつ作り 映画鑑賞	2月	節分 ぬり絵 誕生会	節分豆まき参加 ぬり絵 誕生会 おやつ作り 映画鑑賞
9月	敬老会 ぬり絵 誕生会	ぬり絵 きじの里文化祭作品作り 誕生会 おやつ作り 敬老会参加	3月	雛祭り ぬり絵 誕生会	雛祭り（音楽鑑賞） ぬり絵 誕生会 おやつ作り 映画鑑賞

Ⅲ 措置費・介護報酬の状況

表15に、平成27年度における養護老人ホーム（外部サービス利用型特定施設）、デイサービスセンターの収入状況を示す。

事業所全体の収入は158,728千円（内部取引を除く）で内部取引を除く前年度（155,604千円）と比較して3,124千円の収入増となった。内部取引消去前の決算額による前年度との比較では、養護については、2,671千円増収となり、特定施設については、単価減により752千円の減収、訪問介護・通所介護については、特定施設からの受託事業収益で減収となった。外部からのデイ利用者増・自主事業利用者は通所型サービスAへの移行で、955千円増収となった。

表15 事業別収入状況（単位：千円）（内部取引消去前の決算額）

	養護老人ホーム（外部サービス利用型特定施設）					デイサービスセンター		
	養護 （措置費）	特定施設	訪問介護 （受託事業収益）	通所介護 （受託事業収益）	合 計	通所介護	サービスA 自主事業	合 計
27年	91,091	64,951	28,529	11,432	196,003	2,309	128	2,437
26年	88,420	65,703	29,852	12,228	196,203	1,050	432	1,482
増減	2,671	△752	△1,323	△796	△200	1,259	△304	955

25年	88,678	65,904	29,544	12,869	196,995	1,007	170	1,177
24年	90,015	74,313	30,458	13,198	207,984	962	90	1,052
23年	87,508	65,956	23,139	15,585	192,188	-	-	-
22年	85,759	62,314	28,140	10,517	186,730	-	-	-

<介護職員処遇改善加算>

27年度は加算率が上がったことに伴い、加算額も増加した。

（単位：千円）（上記の収入に含む）

	養護老人ホーム（外部サービス利用型特定施設）					デイサービスセンター		
	養護 （措置費）	特定施設	訪問介護 （受託収入）	通所介護 （受託収入）	合 計	通所介護	二次予防	合 計
27年	-	3,301	-	-	3,301	78	-	78
26年	-	1,913	-	-	1,913	17	-	17

IV 事故、ヒヤリ・ハット発生状況

1. 事故発生状況

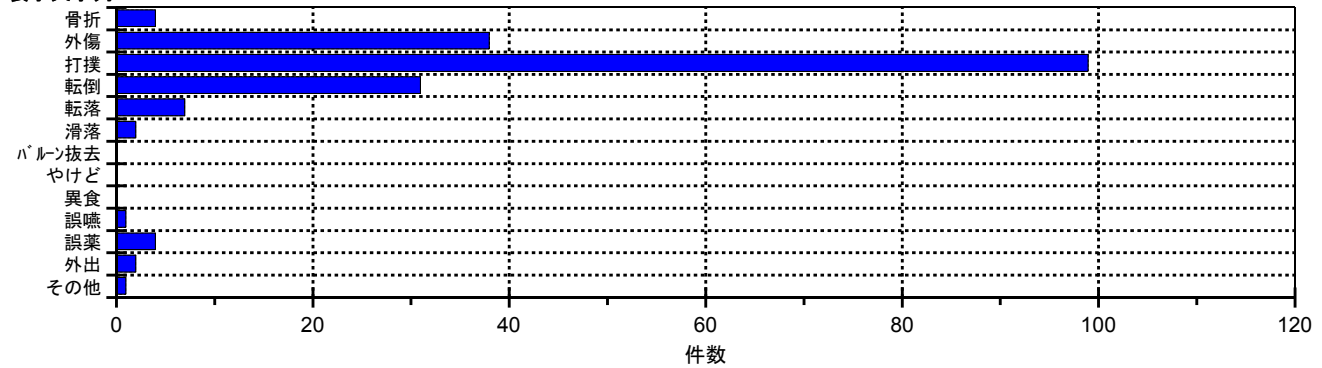
表16に平成27年度中における事故発生件数及び発生状況を示す。27年度は191件の事故報告がなされ、前年度より54件の増加となっている。事故内容では、打撲99件、外傷38件、転倒31件であり、事故件数の9割弱を占めている。ご利用者別で見ると介助が必要なご利用者が多いので、不用意な介助でご利用者を傷つけている可能性が高い。また、自力での歩行が難しいご利用者様をご自分で動かされての転倒や転落などの事例も増加しているので、定期的な巡回、排泄間隔を把握し、事前に排泄の声かけを行うことで独歩不可能なご利用者様が動きだされるのを防ぐ。

また、27年度に骨折は4件あった。いずれも歩行器、車いすをご利用であり、トイレ等に行こうとされ転倒、骨折されている。原因の一つとして、「職員に迷惑をかけたくない」というお気持ちからご自分で動かされて転倒、骨折された事例もあるので、ご利用者様には遠慮なくコールを押していただくようお願いし、職員へ声をかけやすい環境づくりを今後も心がける。また、今後も施設内研修を行い、職員の介護技術の向上、危険予知を養い、事故予防を図る。

表16 事故報告件数（特定、デイ）

事 故		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折	介助中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自力	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	4
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
														4
外傷	介助中	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	5
	自力	2	1	0	1	0	3	2	1	1	3	0	0	14
	不明	1	2	4	2	1	1	1	3	1	1	0	2	19
														38
打撲	介助中	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	自力	0	0	2	0	1	2	0	3	1	1	0	1	11
	不明	8	10	7	13	5	7	10	4	5	2	5	11	87
														99
転倒	トイレ	1	0	0	1	1	2	1	0	3	0	0	0	9
	居室	0	2	2	1	1	0	0	1	2	0	1	2	12
	車椅子からの立ち上がり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廊下・ホール	1	3	2	3	0	0	0	1	0	0	0	0	10
														31
転落	椅子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	車椅子	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	ベッド	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4
														7
滑落	椅子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車椅子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ベッド	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
														2
経管バルーン ン抜去	介助中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
														0
火傷	介助中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
														0
異食 誤嚥	食べられない物を口に入れた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	物をのどに詰らせた	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
														1
誤薬	誤った薬を服薬	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	4
														4
外出	敷地外まで外出	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
														2
その他	車両破損、タンスを倒す	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3
														3
合 計		16	19	20	24	14	15	14	17	17	9	7	19	191

表示文字列



2. ヒヤリ・ハット報告状況

表17に27年度のヒヤリ・ハット報告件数及び状況を示す。27年度は188件の報告がなされ前年度より75件の増加となっている。事例は危険行動が最も多く87件と全体の5割弱を占めている。内容はご利用者様の立ち上がり、歩行による独歩が主であり、認知症の症状が見られるご利用者様がお一人で40件と危険行動の半数を占めている。排泄の訴えのみでなく居室内でも「ご飯を炊かなければ」と押し入れの中を米がないか探す行動もみられているので、排泄間隔の確認をしたうえでトイレへの声かけ、定期的な巡回を行うことで危険を未然に防ぐようにする。また、独歩が難しく押し車が必要なご利用者様が認知症の現出から押し車を使わずに歩行をされる事例も増加しており、こちらのご利用者様には日常生活全般に声かけを行い、就寝時にはベッドサイドに押し車を設置することで対応をさせていただいている。

27年度はその他の事例が70件と増加している。主な内容は服薬時の薬の飲みこぼしと27年度中の増加で著しいのが認知症のご利用者様の居室での排泄行為である。薬の飲みこぼしについては配薬時内服するまでを確認し、再度マニュアルを徹底することで対策を行い、居室での排泄行為についてはご利用者様の排泄間隔を把握し、トイレへの声かけを行うことで対応を行っている。

今後ご利用者様の様子観察を行い、職員自身が過去の事例を反省し、施設内研修で学ぶことで危険予知を養い、事故・ヒヤリ予防を図る。

表17 ヒヤリハット報告件数

ヒヤリハット		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
トラブル	利用者同士の暴力・暴言	1	0	0	1	1	0	2	0	2	1	0	0	8	8
転倒	転倒しそうになる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	転倒したが外傷なし	2	1	0	3	1	1	0	2	2	1	1	1	15	
転落	転落しそうになる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	転落したが外傷なし	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3	
滑落	滑落しそうになる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	滑落したが外傷なし	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
危険行動	自立歩行困難者が歩行した	2	5	4	5	5	7	4	1	2	1	4	2	42	87
	〃 立ち上がろうとした	2	5	4	5	2	3	4	3	1	6	8	2	45	
異食	害にならない物を口にし、はき出した	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	〃 口にいれようとした	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
誤薬	薬を誤配し、飲む前に気づいた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外出	敷地内外外出	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	4	4
車事故	利用者乗車中の事故、外傷無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	薬が食事テーブル下に落ちていた	0	3	4	4	1	0	1	1	2	3	3	0	22	70
	認知症の方が夜間他の方の居室に入りベッドで寝ていた	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	5	
	居室での排泄行為	4	2	1	6	2	3	0	2	0	0	4	3	27	
	他	1	1	2	2	0	0	0	5	2	3	0	0	16	
合計		13	17	16	27	13	16	13	15	12	16	22	8	188	

